

## 長崎県議会と長崎県立大学との包括連携協定締結式

### < 議長挨拶 >

本県議会と長崎県立大学との包括連携協定の締結式に際しまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日、県立大学の木村学長様、ご同席を賜りました百岳専務理事様、網地域創造学部長様、車公共政策学科長様をはじめ関係の皆様方には、年度末の大変ご多忙の折、ご参加を賜り誠にありがとうございます。

県民のニーズや地域課題が多様化・複雑化する中、その多様な意見を反映しながら合意形成を行う場である県議会には、これまで以上にその役割を果たすことが求められておりますが、現状としては、投票率の低下や議員のなり手不足が深刻な問題となっております。

このような状況を踏まえ、本議会としても、県民の負託と信頼に応え、地域の声を把握し、県政の発展に取り組むために、まずは、多様な年代の皆様が県議会の役割に関心を持っていただき、政治を身近に感じてもらうための仕組みづくりが必要ではないかと考えてまいりました。

今回、県内各地域の現状を把握し、その課題の解決に貢献できる人材育成に取り組まれておられる県立大学様との間で、何らかの連携ができないかご相談を申し上げましたところ、大学側からも人材育成や研究充実の観点から、ご賛同を賜りました。

本日の協定締結を契機として、様々な事業を通じて、地域の多様な声を把握し、意思決定に活かすとともに、大学の有する知的資源を活かし、各議員の政策立案能力の強化などに寄与することを期待するものであります。

最後に、県立大学の木村学長様をはじめ、関係の皆様方に改めて感謝を申し上げますとともに、長崎県立大学のますますのご発展を祈念申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

< 木村学長挨拶 >

本日、ここに、長崎県議会と長崎県立大学の包括連携協定が結ばれる運びとなりましたことを、瀬川議長様、御同席を賜っております松本副議長様、外間議会運営委員会委員長様、松尾議会事務局長様をはじめ、関係の皆様には厚くお礼申し上げます。ありがとうございます。

本学は、県立の大学として県内の企業あるいは地域と連携した実践的な教育課程を多く取り入れまして、持続可能な地域の発展を担い、リーダーとなるようなそういう人材の育成を目指しているところでありますが、もう一つ、新しい時代の地域づくりを図る研究活動を推進しているところであります。

地域に開かれ、地域と共に発展する大学として人材育成とともに研究成果の社会還元、産官学連携の推進などを本学の中期計画に掲げ、その実現に向けて、学生及び教職員が一緒になって取り組んでまいりました。

ただ今、締結させていただきました連携協定に基づき、県議会と協力して、様々な地域課題に対応し、魅力ある地域づくりや、地域において高度な識見を有する人材育成、これは協定書の内容であります。そのことに誠心誠意努めてまいりたいと思っております。

今後は、本学において議長の御講演をいただく予定でありますし、本学の学生をインターンとしてこの議会に受け入れていただくなど、具体的な取組みを計画しているわけですが、この取組みを通じまして、公共政策に必要なとされる知識や課題解決能力の育成を図り、広い視野で地域の諸課題を解決できる能力の育成を目指してまいりたいと考えております。

長崎県議会が大学と連携協定を締結するのは、これが初めてのこととお伺いしております。大変栄誉なことでありまして、有り難く存じております。

本当に瀬川議長様ありがとうございます。また、関係の皆様にも本当に感謝申し上げます。

今回の協定を契機といたしまして、人材育成に教職員一同が一層力を尽くすとともに、学生と共に地域社会の発展に寄与し、県議会への貢献に努めますことをお誓いして、私のご挨拶とさせていただきます。